

幕張サン・ハイツ自主防災会広報

No. 26

幕張サン・ハイツ自主防災会 2023. 5

E メールアドレス : bousai@sanhaitu.sakura.ne.jp



列島各地で頻発する地震は何かの予兆？

2023 年 5 月 5 日 石川県能登地方 震度 6 強

2023 年 5 月 6 日 青森県東方沖 震度 4

2023 年 5 月 11 日 千葉県南部 震度 5 強

2023 年 5 月 11 日 日高地方東部 震度 4

2023 年 5 月 13 日 トカラ列島近海 震度 5

テレビや家具が室内を飛び交う。古い木造住宅は数秒で崩壊し、そこから一気に火の手が上がる。津波が街を襲い、ライフラインは遮断され、水道は出ない、電気もつかない。これは今後、30 年以内にほぼ確実に起こる日本の「現実」です。巨大地震が、すぐそこまで迫っているかもしれません。ただ、その危険性を知っておけば、少なからずリスクは抑えられます。

政府が示している「30 年以内」に「首都直下地震」による「震度 6 弱」の地震が発生する可能性の高い地域に、千葉市が全国で 1 番注意しておきたい地域となっているんです。

「自分の地域は安全だ！」「地震は起きないだろう」などと楽観視せず、事前に最善の備えや知識・情報を集めてどのように行動するのか、防災グッズの備えや備蓄、避難場所の確認、子供を誰が迎えに行ってどの避難場所に逃げるのかなど家族で話し合っておくことも重要なこととなります。いま一度考えてみましょう。

2016 年の「防災白書」の「阪神・淡路大震災における生き埋め・閉じ込めの救助主体」において約 3 割が友人・隣人に助けられたという結果が示す通り、自分や周りの人たちと助け合えるかが大切であることが分かります。日ごろから階段ごと隣近所のコミュニケーションを密にして、困った人に対しては「お互いさま」のお付合いを心がけましょう！

幕張サン・ハイツ自主防災会運営スタッフ募集！



自分たちの身は自分たちで守る 自主防災会



大規模地震の発生で想定される困難

- 電話が不通となる。
- 道路網・電気・ガス・水道施設等ライフラインが寸断される。
- 頼りにしたい消防など防災関連機関の活動も制限がかかる。

どうするの？

- 隣近所の方々と助け合い、力を合わせて震災に対処する。

その結果

- 自分の家族、幕張サン・ハイツ住民の安全を確保する。
幕張サン・ハイツの住民の方々の安全に努めることが自主防災会の活動です。
※「減災と男女共同参画」が原則ですが女性のメンバーが不在で、不完全な自主防災会となっています。更なる防災活動の推進のため一緒に活動して頂ける運営スタッフを募集します。

平時の主な活動

- 定例会：毎月第2土曜日 16時～1時間程度の定例会で意見交換
- 広報を通じて防災の啓蒙：命・怪我などの回避のための防災知識・情報の開示
- 管理組合資産の防災備品の点検・整備：いつでも使用できる状態に保つ
- 防災訓練に向けた準備：訓練により防災への備え、心構えが出来る
- 防災マニュアルなどの見直し・整備：誰でも理解できるものとする
- 防災研修会への参加：防災知識のブラッシュアップ

記

◇募集人数：より多くのご参加を希望

◇性別：不問

※定例会は毎回出席できなくてもかまいません、興味本位で一度定例会を覗いてみて下さい。

◇お問合せ：043-272-4723

2棟206号 幕張サン・ハイツ自主防災会会長 橋本 博